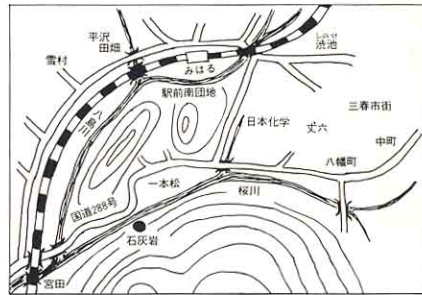


(3) いっぽんまつ せっかいがん 一本松の石灰岩



一本松付近略図

国道 288 号をバスで郡山市へ向うと、街はずれに一本松停留所がある。その前方に岩場が見える。それが目指すセッカイ岩の露頭である。現在は、

石材店の採石加工場になっている。

ここに工場ができる以前は、自由に観察することができた。この山には、滝根町の鍾乳洞のような洞穴は見られないが、石を採掘した穴がちょうど、鍾乳洞のように口を開けている。奥行きはさほどでない。

正面の岩壁のくぼみを見ると、小さな鍾乳石や石筍のようなものが見えるので、セッカイ岩であることがわかる。

阿武隈高地の山々は、大部分がカコウ岩類でできているが、一部分にセッカイ岩のみられるところがある。滝根町や大越町、常葉町とともに三春町の本一本松地内のセッカイ岩は、そのめずらしい例である。



露頭 (岩場) と加工場